

(別紙)

評価細目の第三者評価結果（保育所）

※すべての評価細目（48項目）について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。 | |
| I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | Ⓐ・b・c |
| 〈コメント〉 理念や基本方針を明文化し、ホームページ等で記載するとともに職員へは職員会議、保護者へは入園説明会や保護者会等を通じた周知に努めています。 | |

I-2 経営状況の把握

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| I-2-(1) 経営環境の変化等に対応している。 | |
| I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | Ⓐ・b・c |
| 〈コメント〉 法人では地域の福祉計画や福祉動向を把握するとともに、各保育園での地域ニーズ等から、事業経営の環境についての状況把握と分析に努めています。 | |
| I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。 | Ⓐ・b・c |
| 〈コメント〉 法人全体での施設長会や主任会議等で経営課題について情報共有し、課題解決策を検討しており、各施設においては具体的な課題解決への取り組みが行われています。 | |

I-3 事業計画の策定

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | |
| I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | Ⓐ・b・c |
| 〈コメント〉 法人内の各施設から担当者が集まり、各施設での現状や今後の動向について話し合いながら、法人全体の中・長期計画策定が組織的に行われています。 | |
| I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | Ⓐ・b・c |
| 〈コメント〉 中・長期計画を実現するために、職員参画のもとで、現状を踏まえた園独自の単年度計画が策定されています。 | |

| | |
|--|----------------|
| I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。 | |
| I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・ b ・c |
| <コメント> 事業計画見直しは、法人主導で定期的に行われ進捗状況も管理されています。事業計画の内容は、パート職員にも園の計画として周知することを望みます。 | |
| I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | a ・b・c |
| <コメント> 事業計画は、掲示板や園だより、総会等の機会を通じて保護者への周知に取り組んでいます。 | |

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

| | |
|--|----------------|
| | 第三者評価結果 |
| I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 | |
| I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a ・b・c |
| <コメント> 園の行事やイベント終了後に反省会を行い改善に繋がっています。また、保育士は年2回、業務の自己評価(200項目)を行う仕組みがあり資質向上に取り組んでいます。 | |
| I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | a・ b ・c |
| <コメント> 職員会議にて課題の改善策を検討していますが、検討した改善策を文書化し計画的に取り組まれることを望みます。 | |

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

| | |
|---|---------------|
| | 第三者評価結果 |
| Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。 | |
| Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a ・b・c |
| <コメント> 「職務分担表」、「事務分担表」等、各種の業務分掌により各職員の役割を明確化するとともに、園長は職員会議等で役割を表明しています。 | |
| Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a ・b・c |
| <コメント> 園長は、法人内の園長研修会や外部研修会等を通じて法令遵守に関する認識を深め、園内での適切な業務運営に努めています。 | |
| Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 | |
| Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもちその取組に指導力を発揮している。 | a ・b・c |
| <コメント> 園長は、日々職員と接点を持つように心がけ、職員の相談事に、いつも親身になって対応しており、職員アンケートでも高評価となっています。 | |

| | |
|--|-------|
| Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 園長は、法人本部と連携して園の業務改善や業務の実効性を高める策を検討するとともに、具体的な取り組みを推進しています。 | |

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 | |
| Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 職員の人員配置は法人本部で一括して行っているものの、園長は、さらに職員の働きやすい環境に向けて、法人本部との調整役を果たしています。 | |
| Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 人事管理は法人本部で一括して行われ、「就業規則」や「給与支給規定」などをはじめとした様々な人事管理の仕組みが運用されています。 | |
| Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。 | |
| Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。 | a・㉠・c |
| <コメント> パート職員が希望する就労時間に偏りがあるため、正職員の1日における業務量バランスに偏りが生じています。業務量が平準化できるような取り組みを期待します。 | |
| Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。 | |
| Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・㉠・c |
| <コメント> 正規、パート職員全員が保育目標を設定し、自己評価による達成状況をチェックする仕組みがありますが、より目標意識を持てるような取り組みや工夫を期待します。 | |
| Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 法人としての職員教育、研修プログラムは充実しており、「生涯研修」、「業種別研修」など年間研修計画にもとづいた各種の法人内研修を実施しています。 | |
| Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 園では、職員は研修会に可能な範囲で積極的参加するように事業目標にも掲げ、参加者による伝達講習にも力を入れ、職員の資質向上を目指しています。 | |
| Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。 | |
| Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 実習生に関しては、法人本部を窓口 to 適切な受入が行われています。実際に実習生を受け入れる園では対応マニュアルに沿った指導が行われています。 | |

II-3 運営の透明性の確保

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 | |
| II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 法人は、ホームページや会報等を利用し、財務状況や事業計画、事業報告等の情報公開を積極的に行っています。 | |
| II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 法人は、会計監査法人による外部監査および指導を受け、透明性のある事業運営に努めています。 | |

II-4 地域との交流、地域貢献

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 | |
| II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 地域の田植え見学や芋掘りに出かける等、地域交流を積極的に行ったり地域の広報誌に保育園の様子を掲載してもらするなど、地域との「かかわり」を大切にしています。 | |
| II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・Ⓑ・c |
| <コメント> ボランティアを受け入れる場合のマニュアルが整備されていません。受入れに際しての取り決めや注意事項等を徹底するためにも早期作成を望みます。 | |
| II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。 | |
| II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 関係機関連絡先一覧を整備し、職員はいつでも連絡できる体制になっています。また、地域小学校や地域の会議、発達支援センターとの会議など連携を図っています。 | |
| II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 | |
| II-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 年間を通じて子育て支援事業「花之木ひろば」を実施したり、市民センターに地域の老人を招き、「人形劇参観」や「たこあげ」等の活動に参加してもらっています。 | |
| II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 法人として、地域の福祉ニーズに沿ったサービス提供に努めるとともに、公益事業として、地域の高齢者を対象とした「お買い物バス運行事業」に取り組んでいます。 | |

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。 | |
| Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 当園は小規模ということもあり、全職員が子ども一人ひとりの家庭環境や健康状況等の把握に努め、子どもが安心して生活できる環境作りに取り組んでいます。 | |
| Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育が行われている。 | a・Ⓑ・c |
| <コメント> プライバシー保護に関して職員は意識を持ち日々対応していると思われませんが、規定等の明確な文書が見当たりません。文書化による職員への周知を望みます。 | |
| Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 | |
| Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> ホームページでは、行事計画や活動内容を写真等を交えながら園内の様子が伝わるように掲載しています。また、見学時には園内の様子を詳しく丁寧に説明しています。 | |
| Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 保育の開始にあたり、掲示板や入園のしおり等により詳しく説明しています。保護者アンケートでも入園前の面接時にしっかり説明いただいたとのコメントもあります。 | |
| Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 法人内の園異動の場合は文書で引き継ぎを行っていますが、外部の園と引き継ぎが必要な場合には、保護者の理解を得たうえで行っています。 | |
| Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。 | |
| Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 年1回、保護者との個別面談を実施する他、日頃から相談しやすい関係づくりをしています。小規模のため、何かあれば職員からすぐに園長に相談する環境にあります。 | |
| Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 | |
| Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | Ⓐ・b・c |
| <コメント> 法人として、苦情解決の仕組みが確立するとともに、園でも苦情解決の窓口を掲示するなど、保護者へ周知する取り組みがされています。 | |
| Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | a・Ⓑ・c |
| <コメント> 園として相談スペースが十分確保されていません。保護者が安心して相談できるような環境の整備や工夫を望みます。 | |

| | |
|--|-------|
| Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 保護者からの相談に対しては、「児童票」に相談内容を記録することで職員間で情報共有し、早期に対応できる仕組みができています。 | |
| Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。 | |
| Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 「危機管理マニュアル」を整備するとともに、「ヒヤリハット」「事故報告書」等の対象事例が発生した場合には、再発防止策を職員へ周知徹底しています。 | |
| Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 毎月、法人本部発行の「保健だより」の内容を、保健担当が職員への勉強会を実施したり、子どもに分かりやすいイラストを使うなどの工夫した指導が行われています。 | |
| Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 「災害対策マニュアル」は、火災、地震、風水害、防犯等の各種を整備しています。また、毎月、避難訓練を実施し消防署とも年1回の避難訓練の指導を受けています。 | |

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

| | 第三者評価結果 |
|---|---------|
| Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な方法が確立している。 | |
| Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 保育課程に基づいた、標準的な実施方法のプログラムを策定し、それを基に指導計画の作成を行っています。 | |
| Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 指導計画を実施する中で、常にプログラムを見直しする機会を持っています。 | |
| Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。 | |
| Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 入園時に聞き取った内容や「家庭票」によりの確なアセスメントを行うことで、適切な指導計画策定に努めています。 | |
| Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 指導計画については、毎月、評価見直しを行っています。 | |

| | |
|--|-------|
| Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。 | |
| Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 「児童票」への記載事項や書き方については、園長が個々の担任に対して内容確認や書き方を指導することで、書き方に差異が生じないようにしています。 | |
| Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a ㉠・c |
| <コメント> 「個人情報保護規定等」を整備し、記録の管理体制も適切に行われていますが、情報開示要求があった場合の対応方法についての職員周知が望まれます。 | |

評価対象Ⅳ 三重県独自基準

Ⅳ-1 地域項目

| | 第三者評価結果 |
|--|---------|
| Ⅳ-1 地域に開かれた施設運営が適切に行われている。 | |
| Ⅳ-1-① 子育て経験者との連携がとれている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 地域の高齢者が行う「大正琴サークル」と園児がコラボしたイベントを行ったり、地域の老人デイサービスに訪問したりと、子育て経験者との交流機会を設けています。 | |
| Ⅳ-1-② 子供の安全確保について地域との相互協力体制の構築を行っている。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 地域の住民自治会協議会のメンバーに園長は参加しており、地域との協力体制の構築に努めています。 | |
| Ⅳ-1-④ 地域の環境保護に貢献している。 | ㉠・b・c |
| <コメント> 子どもが環境保護に対する意識を育むように、園として「ゴミの分別」や絵本の読み聞かせ、保護者会による「アルミ缶の回収」等にも取り組んでいます。 | |